Laplace·System

ネットワーク設定ご担当者

太陽光発電 小型端末計測システム

Solar Link ZERO

遠隔監視版・ネットワーク設定変更説明書

Solar Link ZERO Terminal

株式会社 ラプラス・システム

http://www.lapsys.co.jp/

2　各部名称

● Solar Link ZERO Terminal 本体の各部の名称と機能

図中番号	名称	機能	詳細
①	タクトスイッチ（ZERO Terminal 本体の黒色のボタン）	ZERO Terminal の再起動、停止に使用します。	【ZERO Terminal 本体起動中の動作】 ・6 秒以上長押しして離すと、 ZERO Terminal 本体が停止状態に なります。 （停止動作の開始から停止まで約 1 分） ・3 秒以上長押しして離すと、 ZERO Terminal 本体が再起動状態になります。 （ZERO Terminal 本体が再起動するまで約 2 分）
②	ST1　LED（緑）	パワーコンディショナーとの通信の成否状態を示します。	正常データの取得時に点滅します。 データが取得できない場合は点灯したままの状態になります。
③	ST2　LED（赤）	ZERO Terminal 本体起動時、データ作成時等の状態を示します。	下記状態の時に点灯します。 ・ZERO Terminal 本体起動中 ・データ作成中
④	RXD　LED（橙）	パワーコンディショナーからのデータの受信状態を示します。	パワーコンディショナーのデータを受信した場合に点滅します。
⑤	TXD　LED（黄）	パワーコンディショナーへのデータの送信状態を示します。	パワーコンディショナーにデータを送信した場合に点滅します。パワーコンディショナーの種類によっては、消灯したままの状態になることがあります。
⑥	LAN ポート	LAN ケーブルの接続に使用します。	計測したデータを、ネットワーク経由で送信する為の LAN ケーブルを接続します。
⑦	USB ポート	USB メモリ、マウスなどの接続に使用します。	※設定プログラムの読み込みに、専用 USB を挿入します。
⑧	RS-232C ポート	RS-232C 信号の入出力に使います。	ポート 3 として使用します。
⑨	シリアルナンバー	ZERO Terminal 本体のシリアルナンバーです。	
⑩	電源差し込み口	ZERO Terminal 専用 AC アダプタを接続します。	

目次

1　設定変更に必要なもの 1
1.1　送付物の確認 1
1.2　現地で用意するもの 1
2　各部名称 2
3　設定を変更する 4
3.1　設定プログラムの起動 4
3.2　ネットワークの設定変更 5
「本体」の設定 5
「サーバー」の設定 6
3.3　設定プログラムの終了 6
3.4　設定内容を ZERO Terminal に反映させる 7
ZERO Terminal の電源を切る（停止と電源断） 7
ZERO Terminal に設定を読み込ませる 7
4　LED 表示 8
5　仕様 9

1　設定変更に必要なもの（事前にご確認ください）

1.1　送付物の確認

① 専用 USB メモリ（ネットワーク設定変更用）

※ 本体のネットワーク設定を変更する専用 USB メモリです。
一般の USB メモリを代替として使用することはできません。

② 取扱説明書（本書）

1.2　現地で用意するもの

□ Windows PC（USB ポートが必要です）

※ 対応 OS：Windows 7、Vista、XP。USB 端子は必須。
専用 USB メモリ（設定変更用）内のプログラムを使い設定変更を行います。
※ 持ち運びがしやすいノート PC を推奨します。

3　設定を変更する

3.1　設定プログラムの起動

専用 USB メモリを Windows PC の USB ポートに挿入します。

専用 USB メモリ内にあるいくつかのファイル・フォルダの中から、**conf** または **conf.exe** プログラムをダブルクリックします。

「設定」ツールが開きます。

（計測機器は一例です。形式や台数、系統数は異なります）

◆ご注意

「計測関係設定」は絶対に変更しないでください。計測の設定が無効になったり、計測が行えなくなります

「その他設定」はネットワーク版では使用しません。

3.2　ネットワークの設定変更

「本体」の設定

「ネットワーク設定」の「本体」をクリックして本体側のネットワーク設定を行います。

「自動取得」の場合

IP アドレス等が自動取得の場合に「接続方法」で「自動取得」を選択します。

「固定」の IP アドレスを設定する場合

IP アドレスが事前に割り当てられている場合は、「接続方法」で「固定」を選択し、設定値を入力します。

それぞれの画面で「OK」ボタンのクリックで設定が反映されます。
「OK」ボタンのクリック後の取り消し操作はありませんのでご注意ください。

「サーバー」の設定

計測データのアップロード先の設定です。「プロキシ」以外の設定は変更しないで下さい。
また、「プロキシ」の設定は、ご使用の環境のネットワーク管理者の方にご確認ください。

3.3　設定プログラムの終了

プログラムの終了は「ファイル」メニューから「終了」をクリックします。

プログラムの終了させた後、Windows PC から正しい手順で専用 USB メモリを取り出します。

3.4　設定内容を ZERO Terminal に反映させる

「設定」ツールで行った変更を ZERO Terminal に反映させるには、ZERO Terminal を停止し、電源を切り、専用 USB メモリを挿入し、再度電源を入れて再起動させます。

> CHECK!
> **作業中は、ZERO Terminal の計測が中断されます。**
> 作業をする時間は、太陽が出ていない時間など、太陽光発電システムの計測に支障のない時間帯をお薦めします。

ZERO Terminal の電源を切る（停止と電源断）

- **ZERO Terminal 本体のタクトスイッチを 6 秒以上長押しした後、離します。**
  専用 AC アダプタを抜く場合（電源断）は、タクトスイッチを離した後、赤色 LED の消灯後約 30 秒待ってから実施します。

> CHECK!
> - ZERO Terminal 本体が停止中には計測されません。
> - タクトスイッチが 6 秒未満で離された場合は再起動となり、LED が点灯や点滅します。その場合は赤色 LED の消灯後に操作をやり直してください。

ZERO Terminal に設定を読み込ませる

- **ZERO Terminal 本体に、設定プログラムの入った専用 USB を挿入し、専用 AC アダプタを接続します。**

> CHECK!
> - 本体の再起動には、しばらく時間がかかります。（約 2 分）
> - ZERO Terminal 本体が再起動している間は計測されません。

> CHECK!
> - 正常に計測を開始したことが確認できれば、計測中でも専用 USB メモリを抜くことができます。

5　仕様

プロセッサ	Freescale i.MX257
CPU コア	ARM926EJ-S
システムクロック	400MHz（CPU コアクロック）
SDRAM	128MByte (LPDDR SDRAM)
FLASH	32MB (NOR 型)
Ethernet	10BASE-T/100BASE-TX
シリアル (UART)	RS-485 入出力ポート　x　2 RS-232c 入出力ポート　x　1
USB ポート	2 チャンネル (USB2.0, Host)
汎用入出力	SW 入力（タクトスイッチ）× 1
外形サイズ	W145.0 x H81.0 x D35.0〔mm〕
電源	AC100V（専用 AC アダプタ使用）
消費電力 (Typ.)	1.5W
使用温度範囲 （本体のみ）	-20 ～ 70℃ (ただし結露なきこと。)
重量	本体のみ 約 160 g　・　取付金具込 約 180 g
MTBF	143902.1(約 16.4 年)（Ta: 25℃、MIL-HDBK-217F に基づいて算出）
オプション基板	RS422/485 通信基板
OS	Linux 2.6

改定履歴

バージョン	内　　容	発行日
初版		2012.07.20

4　LED 表示

Solar Link ZERO Terminal 本体の LED の表示と内容は以下のとおりです。

ST2　LED（赤）と ST1　LED（緑）

ST2 LED（赤）	ST1 LED（緑）	内容
消灯	点滅	正常に起動されている状態です。 計測を行う際に ST1 LED（緑）が点滅します。
消灯	消灯	**【専用 AC アダプタが電源に接続されている時】** しばらく待っても ST1 LED（緑）が点滅しない場合は、本体が停止状態です。 **【専用 AC アダプタが電源に接続されていない時】** 電源が入っていない状態です。
消灯	点灯	**【起動直後の場合】** 起動中です。**専用 AC** アダプタの抜き差しを行うことはできません。 起動処理が終了して ST1 LED（緑）が消灯するまで、しばらくお待ち下さい。 **【起動からしばらく時間がたっている場合】** パワーコンディショナーとの通信ができていない可能性があります。
点灯 or 点滅	消灯	起動中か終了中です。**専用 AC** アダプタの抜き差しを行わないでください。 処理が終了して ST2 LED（赤）が消灯するまでしばらくお待ちください
点灯	点灯	起動中です。**専用 AC** アダプタの抜き差しを行わないでください。 起動処理が終了して ST1 LED（緑）が消灯するまでしばらくお待ち下さい。

RXD　LED（橙）と TXD　LED（黄）

種別	内容
RXD　LED（橙）	パワーコンディショナーからのデータ受信時に点灯します。 パワーコンディショナーからデータが来ない場合は、完全に消灯します。
TXD　LED（黄）	パワーコンディショナーへのデータ送信時に点灯します。 パワーコンディショナーにデータを送らないときや、データを送る通信方式でないときは、完全に消灯します。

著作権について

本ソフトウェア、本説明書の著作権は株式会社ラプラス・システムに帰属します。
株式会社 ラプラス・システムの許可なく、内容の全部または一部を複製、改変、公衆送信することは、著作権法上、禁止されております。

お問い合わせ先

株式会社 ラプラス・システム

お電話でのお問い合わせ

TEL: 075-634-8073

お問い合わせはコールセンターへ

弊社 HP からのお問い合わせ

http://www.lapsys.co.jp/

「お問い合わせ」フォームをご利用ください。

・Microsoft, Windows, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・その他、本説明書で登場するシステム名、製品名、ブラウザ名、サービス名は、各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
・本説明書中では TM、R マークは明記していません。
・本説明書の内容を無断で転載することを禁じます。
・本説明書の内容は改良のため予告なく変更される場合があります。

Laplace·System

株式会社 ラプラス・システム
〒 612-8362
京都市伏見区 西大手町 307-21
TEL:075-634-8073 ／ FAX:075-621-3665